

**製品名: DARPP-32 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe21057**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.2mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

**応用**

希釈倍率	WB 1:2000-1:10000,IHC 1:200-1:1000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:23kD;Observed MW:32kD

**抗原情報**

遺伝子名	PPP1R1B
別名	PPP1R1B;DARPP32;Protein phosphatase 1 regulatory subunit 1B;DARPP-32;Dopamine- and cAMP-regulated neuronal phosphoprotein
遺伝子 ID	84152.0
SwissProt ID	Q9UD71
免疫原	ヒト DARPP32 の合成ペプチド

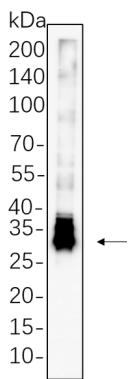
**背景**

細胞局在：細胞質。この遺伝子は二機能性シグナル伝達分子をコードする。ドーパミン受容体およびグルタミン酸受容体の刺激によりリン酸化が制御され、キナーゼまたはホスファターゼ阻害剤として機能する。ドーパミンの標的として、この遺伝子は神経疾患および精神疾患の治療標的となる可能性がある。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする複数の転写バリエーションが見出されている。[RefSeq 提供、2011年10月]

## 研究分野

-

## 画像データ



A431 細胞ライセートを 4~20% SDS-PAGE で分離し、メンブレンを DARPP-32 ウサギモノクローナル抗体 (1:1000) でプロットした。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG(H + L)抗体を用いた。